

## 別れと出会いの季節

平成30年4月に開校したにちなん中国山地林業アカデミーでは、3月16日に4回目の卒業式を迎えました。12人の学生の内、2人が町内の林業事業体に就職し、県内・県外の林業事業体に各5人が巣立っていきましました。この1年間、ホテルやイチョウのイベント、ふるさと祭りなどで、多くの方々と交流させていただきました。また、林業関係者の方々には、視察の受入や学生の指導で大変お世話になりました。学生に代わり、改めて御礼申し上げます。

さて、この時期は別れの季節と同時に、出会いの季節でもあります。4月7日には入学式を予定しており、新たに12人が日南町にやってきます。令和4年度に引き続き、町内からの入学者はならず、4人が県内、8人が県外からの入学となります。1年間という短い期間ではありますが、引き続きよろしく願います。学生たちに「日南町で働きたい!」と思ってもらえるように、町民のみなさんからのご協力をいただけますと幸いです。

【林業アカデミーHPアドレス】 <https://nichinan-ipc.or.jp/forestry/>

問 にちなん中国山地林業アカデミー TEL 84-0070



## 獣害対策 アップデート 第21回 クマには 死んだふり?

日野郡鳥獣被害対策協議会  
川野 風花  
【問合せ】72-1399

暖かい日が増え、クマも冬眠から目覚めだす季節です。雪も解けたし…と山に入ったらず遠くにクマが!しかもこっちに近づいてきている!こういった時、一体どうすればいいのでしょうか。

死んだふりでやり過ぎず?実はこの死んだふり、クマの興味を引いてしまい、「悪意のない」じゃれつきでケガを負う可能性があります。

遠くからクマが近づいてくる場合、こちらに気が付いていないことが多いです。音を立てたり、ゆっくりと手を振ったりして自分の存在を知らせましょう。クマは人間を怖がるので、ほとんどの場合はクマの方から逃げます。

中距離でクマと目が合ってしまった場合はどうでしょうか。人間はもちろん、クマもかなり驚いています。急に背を向けて一目散に逃げると、クマの攻撃

を煽ってしまいます。クマを刺激しないように、目を見ながらゆっくり後退して、距離を取りましょう。

最後に、至近距離でクマと鉢合わせてしまった場合です。この時クマは、逃げ出すために攻撃を繰り返す可能性があります。しかし、あくまでも逃走目的の攻撃なので、すぐに立ち去るのとがほとんどです。この間に致命傷を負わないように、左図のような防御姿勢を取ります。



致命傷を負わない、つまり頸動脈などを守る姿勢です。あくまでも、クマから攻撃されそうな時の最終手段です。クマと距離がある場合は、防御姿勢ではなく、クマから離れる対応を取りましょう。

そもそも、クマと出会わないように、クマ鈴などで事前に対策することが一番大事です。

